

令和4年 予算審査特別委員会 会議録

招 集 年 月 日	令和4年3月8日(火曜日)			
招 集 場 所	伊江村議会議事堂			
開 議	3月17日 14時00分 内間広樹委員長宣言			
閉 会	3月17日 14時21分 内間広樹委員長宣言			
出 席 委 員 (応 招 委 員)			7	内 間 広 樹 委 員
	2	並 里 晴 男 委 員	8	島 袋 義 範 委 員
	3	虻 江 修 委 員	9	内 田 竹 保 委 員
	5	島 袋 勉 委 員	10	名 嘉 實 委 員
	6	山 城 善 彦 委 員	11	亀 里 敏 郎 委 員
欠 席 委 員				
本会議に職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 島袋裕次君 主 事 金城成君			
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	村 長	島袋秀幸君	副 村 長	名城政英君
	教 育 長	内間常喜君	総務課長	西江忍君
	福祉課長	新城米広君	住民課長	平敷兼清君
	会計管理者	東江民雄君	政策調整室長	宮城弘和君
	農林水産課長	玉城正朝君	農林水産課参事	浦崎悟君
	建設課長	知念利次君	商工観光課長	島袋英樹君
	教育行政課長	万寿祥久君	医療保健課長	山城直也君
	公営企業課長	亀里裕治君	農業委員会事務局長	大城篤君
総務課長補佐	古堅裕喜君			
議事日程及び会議に付した事件	別紙のとおり			
会議の経過	別紙のとおり			

令和4年予算審査特別委員会議事日程（第6号）

令和4年3月17日（木）午後2時00分 開 議

日程	議案番号	件名
第1	議案第7号	令和4年度伊江村一般会計予算（討論・採決）
第2	議案第8号	令和4年度伊江村診療所特別会計予算（討論・採決）
第3	議案第9号	令和4年度伊江村国民健康保険特別会計予算（討論・採決）
第4	議案第10号	令和4年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算（討論・採決）
第5	議案第11号	令和4年度伊江村水道事業会計予算（討論・採決）
第6	議案第12号	令和4年度伊江村船舶運航事業会計予算（討論・採決）

○ 委員長 内 間 広 樹 君

ただいまから、6日目の予算審査特別委員会を開きます。

(開議時刻14時00分)

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程に入ります。

日程第1 議案第7号 令和4年度伊江村一般会計予算について、討論を行います。

これから討論を行います。討論はありませんか。

まず、原案に反対する者の発言を許します。10番 名嘉 實委員。

○ 10番 名 嘉 實 委員

令和4年度一般会計予算案に反対する立場から討論を行います。

本予算案は歳入・歳出ともに69億2,500万円で、前年度比17億500万円、19.76%の大幅な減額になっています。

歳入増の主なものは、地方交付税が22億円から24億円へ2億円の増額、これは臨時財政対策債の発行抑制対策の措置となっております。

歳入減の主なものは、国庫支出金で防災無線放送整備事業や屋内体育施設整備事業の終了により1億4,643万円、県支出金で農業基盤整備事業(東江上第3地区)の事業終了等により1億4,756万円、繰入金で1億100万円、村債で5億1,900万円となっています。

本予算案の主な事業は総務費で、真謝・西崎区住環境負担軽減事業費が前年度比3,000万円の増となっていますが、この事業は日常的に爆音被害を受けている住民のための事業であり、民泊に来る子供たちにも沖縄の実態を知らせるべきで、工事の順番は各区の推進委員会に委ねるべきだと考えます。

民生費は、約10億5,300万円で3,400万円の減額、国保会計繰り出し金の内、法定外繰り出しは1,000万円の減額で、新たに就学前児童均等割り軽減分41万円(このうち村負担分10万2,500円)が計上されていますが、今後対象年齢を引き上げるとともに人頭税とも言える仕組みを変えるべきだと考えます。

農林水産業費は、約19億6,500万円で、主な事業は、農業集落排水事業に前年度比2億5,300万円増の4億3,600万円、堆肥センター運営費は、前年度比6,600万円増の9,900万円、陸上養殖施設整備事業費7億600万円が計上され、全体としては前年度比4,337万円の減額になっています。

陸上養殖事業は、過去に行われた養殖業の失敗を教訓にして取り組むことを望むものです。

教育費は、総額10億9,0261,000円で中学校教員住宅に2億700万円、野球場サブグラウンドに1億8,700万円が計上され、全体としては13億600万円余りの減額となっています。

22年度の軍事費は5兆3,687億円で第二次安倍政権発足の2013年以降、10年連続の増額で、過去最高を更新するのも8年連続です。

政府は敵基地攻撃能力を含め防衛力を強化する。などと言い安倍元総理などはロシアのウクライナ侵攻を悪用しアメリカの核兵器の共有まで言い出しています。自民党をはじめとした右翼的な勢力は憲法9条の改悪も叫んでいますが、これらの動きを阻止する上でも自衛隊の宣伝費の計上をすべきではありません。

以上で、令和4年度一般会計予算案から自衛官募集業務委託金の削除を求め反対討論とします。

○ 委員長 内 間 広 樹 君

次に、原案に賛成する者の発言を許します。2番 並里晴男委員。

○ 2番 並 里 晴 男 委員

令和4年度伊江村一般会計予算案に、賛成の立場で討論します。

本予算案は、歳入歳出69億2,500万円、対前年比17億500万円、19.76%減と大幅な減額予算となっています。

その主な減額の要因として、防災無線放送施設整備事業、水産環境整備事業（中層型浮き漁礁）、総合運動公園整備事業（屋内体育施設）など、大型事業の完了に伴い歳入歳出とも前年度当初予算と比べ大幅な減額予算となっています。

これらの事業は、今後防災行政及び情報発信の充実、水産業の活性化、既設社会体育施設と合わせプールを併設した体育館の完成により村民の健康増進、さらにはスポーツコンベンションの推進など、島の将来に向けた観光振興、地域経済の活性化に大きく寄与することだと期待をしています。

令和4年度の予算は前年度より減額になりましたが、これまでの社会福祉支援事業、児童福祉支援事業、その他村民の福祉の向上に向けた各事業も継続しながら、新たに政策調整室を企画課に変更し、「伊江島空港活用調査事業」の調査、農業費では継続事業である「畜産総合施設」、「農業集落排水事業」、各農業・林業振興にも取り組み、水産事業においても、漁業者への各支援事業を継続しながら、これまで実証実験を進めてきた海藻類の（スジアオノリ）「陸上養殖施設」の整備も計画されています。

教育費においては、引き続き教育環境の整備を図ると共に、児童生徒・高校生修学支援事業などの予算を計上すると共に、伊江村文化協会への支援、「沖縄本土復帰50年」の関連事業も予定されています。

その他、商工観光業の振興・住民福祉の向上・生活環境整備・道路・住環境整備などの予算が計上され、本村の上位計画である「第5次伊江村総合計画」に基づいた各施策をさらに推進し、村民の福祉の向上に寄与することだと期待します。

しかしながら、歳入における村財政状況は、村税等の大幅な増収も見込まれないなど依然として厳しく、地方交付税、国・県の支出金頼みの財政状況となっていることから、職員一丸となり税収の確保に努めていきたいと考えます。

自立できる島づくりには、「最小の経費で最大の効果を図る」ことを念頭に、常に村民ニーズを把握し、きめ細かく予算執行に取り組んでいただくよう切望し、令和4年度伊江村一般会計予算案に対する賛成討論といたします。

○ 委員長 内 間 広 樹 君

ほかに討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

これで討論を終わります。

これから議案第7号 令和4年度伊江村一般会計予算を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。〔起立多数〕

起立多数です。したがって議案第7号 令和4年度伊江村一般会計予算は、原案のとおり可決されました。

日程第2 議案第8号 令和4年度伊江村診療所特別会計予算について、討論を行います。

討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第8号 令和4年度伊江村診療所特別会計予算を採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第8号 令和4年度伊江村診療所特別会計予算は、原案のとおり可決されました。

日程第3 議案第9号 令和4年度伊江村国民健康保険特別会計予算について、討論を行います。

討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第9号 令和4年度伊江村国民健康保険特別会計予算を採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第9号 令和4年度伊江村国民健康保険特別会計予算は、原案のとおり可決されました。

日程第4 議案第10号 令和4年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算について、討論を行います。

討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第10号 令和4年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算を採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第10号 令和4年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算は、原案のとおり可決されました。

日程第5 議案第11号 令和4年度伊江村水道事業会計予算について、討論を行います。

討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第11号 令和4年度伊江村水道事業会計予算を採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第11号 令和4年度伊江村水道事業会計予算は、原案のとおり可決されました。

日程第6 議案第12号 令和4年度伊江村船舶運航事業会計予算の討論を行います。

討論はありませんか。

まず、原案に反対する者の発言を許します。10番 名嘉 實委員。

○ 10番 名 嘉 實 委 員

令和4年度船舶運航事業会計予算案に対する反対討論を行います。

令和4年度船舶運航事業会計予算案は、収入・支出ともに9億5,807万3,000円であり、620万9,000円の黒字予定となっています。

本予算案も米軍の車両及び兵士の運搬を予定したものになっています。私は、米軍を運搬している船舶運航事業会計には一貫して反対してきました。米軍を運搬することは演習による基地被害に村が加担することになるからであります。

令和4年度の村長の施政方針で「在沖米軍基地内の新型コロナウイルスの感染拡大に伴い感染予防の観点から、伊江島飛行場での訓練の中止、村営フェリー等の公共交通機関を使用しないこと、現地分遣隊の感染対策の徹底について、外務省沖縄事務所及び沖縄防衛局に申し入れております。」とのことですが、現在も米軍内での感染は続いており「村営フェリー等の公共交通機関を使用しないこと」を常時求めていくべきです。以上で米軍の運搬も予定した船舶運航事業会計予算案に対する反対討論とします。

○ 委員長 内 間 広 樹 君

次に、原案に賛成する者の発言を許します。5番 島袋 勉委員。

○ 5番 島 袋 勉 委 員

令和4年度船舶運航事業、賛成の立場から討論します。

令和3年度では、コロナ禍の影響による減便や海底火山噴火による軽石の漂流・漂着で欠航もあり、災害等による本部港の整備や代替港の備えを検討する事業も出ました。一方、本部港では、民泊・修学旅行等で利用する屋根付き待機施設が完成し利便性が向上します。伊江港においては、波除堤や定期バースの改修工事が7月末に竣工する予定で、より一層の安全で安定したフェリー運航につながることを期待します。

令和4年度の船舶運航事業の業務予定量は、年間運航回数1,600回、旅客輸送人員延べ48万6,000人、自動

車航送台数延べ8万台となっています。会計予算は、9億5,807万3,000円で対前年比6,128万9,000円の増額となっていますが、フェリーの間検査ドック及び燃料費等の高騰が主な要因であります。

令和元年度より赤字航路に転じ国・県及び村から合計2億7,266万4,000円の運営補助金により、損失分を補填し運用する予算案になります。「独立採算」と「安全航海」を基本原則とし、職員一丸となって健全運営に取り組まれますようお願いいたします。本会計予算は、長引くコロナ禍の影響を受け依然として厳しい状況ですが、終息後を鑑みた予算編成であり、賛成討論とします。

○ 委員長 内 間 広 樹 君

ほかに討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

これで討論を終わります。

これから議案第12号 令和4年度伊江村船舶運航事業会計予算を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。〔起立多数〕

起立多数です。したがって議案第12号 令和4年度伊江村船舶運航事業会計予算は、原案のとおり可決されました。

以上で、本委員会に付託された議案の審査は、全部終了しました。

これで会議を閉じます。

予算審査特別委員会を閉会します。

(閉会時刻14時21分)

伊江村議会委員会条例第27条第1項の規定に基づき
ここに署名する。

伊 江 村 議 会

予算審査特別委員会委員長 内 間 広 樹

署名委員（5番） 島 袋 勉

署名委員（6番） 山 城 善 彦